

# つつじ

2022年7月発行

第62号

KOUSAIKAI

「令和4年度を迎えて」

米原祐文

広済会にとって令和最初の一大事業となった広済会本部と障害者支援施設「つつじヶ丘光の園」の新築・移転が済み、1年が経過しました。ちょうどコロナ禍の大変な時期に突入し、竣工式等のお披露目が一部の関係者と役員のみで小規模で行わざるを得なかったことは大変心苦しいことでありました。

しかし光の園の利用者様にとっては今までの古い建物での環境とは雲泥の差で、バリアフリー化にともない、浴室、食堂、トイレ等の設備面において、暮らしやすい環境が整いました。高齢化が進む利用者様にとっては安心、安全な生活が提供できていると思っております。

又、平成6年建設の障害者支

援施設「つつじヶ丘学園みたけ寮」「つつじヶ丘はなぞの」において28年が経過し、老朽化も見られ始め、生活に支障がでていきます。そして「つつじヶ丘はなぞの」は児童施設からの経過措置としての建物であり、成人施設としての基準を満たすための整備が不可欠であります。

今後の事業展開を考え、計画してゆかなければなりません。

令和4年4月現在コロナ禍がどうなるか見えない状況の中ではありますが、前向きに何ができるかを考え、感染防止には十分配慮し、未来に向けてできることを粛々と実施していこうと思えます。



## 目次

- P1 ◆ 常務理事より、令和4年度を迎えてのあいさつ
- P2 ◆ 各事業所管理者よりあいさつ・新人職員紹介・研修について
- P3 ◆ 花まつり・不動まつり・出張日光さる軍団・手をつなぐ友の会
- P4 ◆ 令和4年度発足新委員会報告 他



発行元：社会福祉法人 広済会 発行責任者：理事長 石倉信男  
〒376-0123 群馬県桐生市新里町武井455-1  
TEL：0277-74-1530 FAX：0277-74-5830  
URL <https://www.tsutsuzigaoka.net>



## 「令和4年度を迎えて」

新築移転から1年。利用者様が日々笑顔で暮らせるよう、サービスの質向上を目指し取り組みまいります。皆さまよろしくご指導ください。

光の園 高瀬裕行

皆さんの周りには、共に考え応援してくれる先輩や同僚がたくさんいます。チームで働く楽しさや喜びの時間を一緒に共感しましょう。職員の皆さまよろしくお願います。

つつじヶ丘学園 藤本寿美

通所されている利用者様のために作業の環境を整えることはもちろんですが、ますます楽しいクローバーになるよう職員全員で協力していきたいと思っています。がんばります！

クローバー 小方優子

6軒の家を持ち、家族54人で生活をしています。

健康に気を付けて、楽しく生活できるよう、みんなで一緒に頑張りたいと思いますので、応援よろしくお願います。

つつじヶ丘ホーム 大須賀百合子

kidsでは、利用者様が楽しく安全に活動できるように職員で支援をしています。感染対策をしながら活動の幅を広げていきたいと思っています。

kidsクラブ 澤田修一

直接利用者様と関わることは少ない事業所ではありますが、何か困ったことがあったら解決に向けて、一緒に考え悩んでいけたらと思っています。

相談支援事業所 山口千明



## 「新人研修」

令和4年度を迎え、広済会に6名の新しい職員が採用される運びとなり、4月1日から6日間に渡り新人研修を行いました。初日は緊張した面持ちが見られていましたが、アイスブレイクなどを通して打ち解けていく様子が伺え、新人職員間の交流も活発に行っていた様子です。研修内容は広済会の理念や就業規則など働く上での心構えから、

福祉の基礎を皮切りにサービス管理責任者や看護師などによる各分野の講義、ベテラン職員による現場を踏まえた実践的な講義と幅広く行いました。専門的な内容に及ぶこともありましたが、真剣な眼差しで取り組み、メモを取りながら食らい付いていく姿勢に頼もしさを感じました。これから、様々な壁に突き当たり、悩みながら成長していく彼らを、サポートしていくことも研修の一環と考えています。

はなぞの 小太刀繁章



## 「花まつり」

4月8日、善龍寺で花まつりが行われました。小さなお釈迦様の像に甘茶をかけ甘茶をいただきます、お菓子を貰ってきます。

当日は、利用者様たちが出る前から楽しみにして、「行ってくるね。」と手を振ってバスに乗っていきました。数十分後バスから降りて来て「ただいま」「楽しかったよ。」「お茶かけてきたよ。」「お菓子貰って来たよ。」「おやつ時間に食べようね。」等、声かけてくれました。とても良い気分転換になったようです。

光の園 石井美穂



## 「日光さる軍団」



学園と光の園の2ヶ所にて「日光さる軍団の出張サービス」を利用しました。利用者様は大変喜んでくれ、盛り上がりました。イベント終了後にもずっとさるの話をしていて、「また来てほしい、可愛かった」と言う利用者様が沢山いました。施設内でも利用者様に楽しんでいただけるようなイベントを行っていますが、外部の方を呼ぶのでイベントは刺激があるようで本当に沢山の笑顔を見ることができて、職員もうれしかったです。このような出張サービスをまた利用計画したいと思います。

光の園 小林香純

## 「プランター寄付活動」

広済会の後援会、手をつなぐ友の会はコロナ禍のため、2年以上活動ができておりませんでした。そんななか、小倉会長の発案により、プランターに花の寄せ植えをし、広済会の各事業所へ寄付をする活動を行いました。当日は晴天に恵まれ20名を超える会員に参加していただき、親睦も深められたかと思えます。まだまだ今まで通りのような、チャリティーイベントの開催は難しそうですが、感染状況を見極めながら、できる活動を進めていきたいと考えております。

クローバー 渡邊祐晋



## 「不動まつり」

6月12日毎年恒例の不動まつりが開催されました。今回も昨年同様規模を縮小し、善龍寺での護摩供厳修、利用者様向けにはくじ引きを用意しました。

護摩供では、申し込まれた利用者様やそのご家族、地域の方向けにお札を作成し、それぞれの願い事をお不動様に御祈願しました。天気が安定せず、くじ引きは屋内での開催となりました。引きは屋内での開催となりましたが、どの利用者様も楽しめていたようです。

来年こそは、従来通りの開催になるよう「疫病退散」のお札も各施設に設置いたしました。

クローバー 小方優子



### 「虐待防止委員会」

令和4年度から虐待防止に関する取り組みが義務化となりました。法人では、人権倫理・危機管理・苦情解決の3委員会を集約し虐待防止委員会として設置・偶数月に定期開催をいたします。職員、一人一人が委員会のメンバーであり、活動には積極的に参加していただきたいと思っております。様々な視点で考えるグループワーク研修などの計画をしています。皆様の協力で委員会の運営が成り立ちます。よろしくお願いたします。

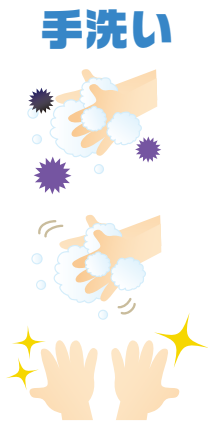
～令和3年度苦情受付状況～  
環境整備等1件、社会的マナー1件、利用者様支援1件の苦情を受け、改善に向けて取り組みました。

委員長 藤本寿美

### 「感染症対策委員会」

今年度より新しくできた委員会です。看護師を中心に、栄養士・支援員で構成しています。今後は、感染症に関わる研修の計画やマニュアル作りを行い、法人全体で共有していったらと思います。利用者様の支援向上のため、協力し頑張っていくたいと思っております。よろしくお願いたします。

委員長 大須賀百合子



### 「広報委員会」

広報委員会は、求人PR委員会と広報委員会が合併し、今年度新たにスタートしました。求

人活動と、法人のPR活動を主にやっていきます。ホームページや広報誌、社内報を通して広済会の魅力を存分に発信し、新たな人材確保につなげていけたらと思っています。ホームページのブログでは行事や日々の様子を載せていますので是非ご覧ください。

委員長 山口千明

令和3年度、先の方々からご寄付ご寄贈を頂戴いたしました。ありがとうございます。

#### 【お名前のみ掲載】

- ・茂木徳造 様
- ・天川洋 様
- ・石倉潤一 様
- ・篠原敏 様
- ・小室博 様
- ・江原利夫 様
- ・天台宗群馬教区 様

- ・リフォームコバヤシ 様
  - ・田村マサエ 様
  - ・やまほり商店 様
  - ・野口米穀店 様
  - ・須田ハル 様
  - ・天川会計事務所 様
  - ・志村智久 様
  - ・善龍寺 様
  - ・岡村電機 様
  - ・群馬県知的障害者福祉協会 様
  - ・高橋とし子 様
  - ・つじヶ丘手をつなぐ友の会 様
  - ・マンデー友の会 様
  - ・赤南診療所高橋厚 様
  - ・医療社団法人宏伸会 様
  - ・あすからいふ 様
  - ・立正佼成会桐生教会 様
  - ・天台宗宗務庁 様
  - ・勢多中部仏教会 様
- このほか、皆様からの善意の品々を多数頂戴いたしました。ありがとうございます。

合掌